



フォーバル、群馬県みどり市の 「DX経営実態調査及びデジタル化推進啓発支援業務委託」を受託 ～みどり市内中小企業のDX経営を普及促進し、地域産業の持続的发展へ～

株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島将典、以下「フォーバル」）は、このたび、群馬県みどり市より「DX経営実態調査及びデジタル化推進啓発支援業務委託」（以下「本事業」）を受託したことをお知らせいたします。



みどり市



「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

事業受託の背景と目的

みどり市内の中小企業では、物価高、賃上げ、人材不足の影響で厳しい経営状況が続いており、市内中小企業の持続的な発展を遂げるには、デジタル技術の活用、DXへの取り組みが必要不可欠となっています。一方で、経営者のリテラシー不足やデジタル人材の不足により、デジタル技術の導入が進んでいない企業も多いため、みどり市としても、市内企業のデジタル化に関する実態を正しく把握し、効果的な支援施策を検討することが求められています。

こうした背景のもと、本事業を受託したフォーバルは、市内中小企業におけるデジタル技術の導入状況、課題及び支援ニーズを把握するとともに、DXの正しい理解やDX経営推進のためのアドバイスを実施し、市内中小企業が自立自走してDXへの取り組みをスタートできるよう、DX経営への意識の醸成を図ってまいります。また、本事業の実態調査の結果を踏まえ、市内中小企業の現状を分析し、今後のみどり市におけるより実効性のある施策検討へ貢献してまいります。

事業受託の内容

本事業の具体的な取り組みは、以下のとおりです。

- ・市内中小企業のDX経営状況の実態調査
- ・各社に対する専門家によるフィードバックを通じたDX経営の普及促進
- ・多角的な分析結果に基づいたDX支援施策等の提言

株式会社フォーバルについて

株式会社フォーバル（東証スタンダード：8275）は、中小・小規模企業向けの伴走コンサルティングを主力事業とし、「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野で経営支援サービスを展開しています。独自の「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）」モデルを通じて、経営課題の可視化から改善提案、実行支援までを一気通貫で提供し、ESG経営、人的資本経営、DX/GX推進など企業価値向上に資する高付加価値支援を行っています。

また、地方創生戦略「F-Japan構想」のもと、自治体、民間企業、教育機関、金融機関との連携による地域共創モデルの構築および横展開を推進しています。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 将典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局

forval_pr@vectorinc.co.jp